

東京都立大学 学術集会等開催支援 成果報告書

報告者 (申請者)	所属	システムデザイン学部 航空宇宙システム工学科	職名	教授
	氏名	小島 広久	e-mail	hkojima@tmu.ac.jp (メールを送信される場合は● を@に変換してください)
学術集会名	日本・ラテンアメリカ 小型衛星開発ワークショップ			
開催会場	東京都立大学日野キャンパス			
開催日時	2023年3月17日(金)			
開催概要・成果等				
1. プログラム・内容				
□9:30-9:50: Registration (参加者確認)				
□9:50-10:00: Opening Address (ワークショップ開催の挨拶)				
□10:00-11:00: Session-1: Space Debris Mitigation(3件発表)				
□11:10-12:10: Session-2: Tethered System (3件発表)				
□12:10-13:30: Lunch break				
□13:30-14:30: Session-3: Tether Net (3件発表)				
□14:40-16:00: Session-4: Space Systems and Other (4件発表)				
2. 参加者 (参加者数、参加者所属・職位等)				
参加人数: 計 16 名				
参加者所属: 東京都立大学システムデザイン学部航空宇宙システム工学科・教授 4 名, 助教 1 名				
: 東京都立大学大学院システムデザイン研究科航空宇宙システム工学域・工学科				
博士後期課程学生: 2 名				
博士前期課程学生: 6 名				
学部 3 年生: 1 名				
: モンテレイ工科大学 (メキシコ)・教授 2 名				
3. 成果				
近年問題になってきている宇宙デブリを除去する方法等に関する 2 つのセッション (宇宙デブリ除法, テザーネット), その他, テザーの応用法に関するセッションおよび宇宙システムに関するセッションの 4 セッションで構成された本ワークショップには, モンテレイ工科大学からの 2 名の教授を含む 16 名が参加し, 活発な議論が行われた。本ワークショップでは全 13 件の発表が行われ, うち 3 件は東京都立大学・モンテレイ工科大学との共同研究成果としての発表されたものであり, これまでの両大学の深い協力関係を示すことができた。また, 本ワークショップを通じ, 学生コンベンションに関する情報交換, 本学との小型衛星の国際共同開発やその他の研究協力について議論する機会を得ることができた。				
今後, 共同研究活動をより強固なものとするため, 日本学術振興会が募集している 2 国間交流事業への応募や相手国内の学術振興支援組織へ共同で研究費申請を実施する予定である。				